

平成30年 第4回 糸島市議会定例会 一般質問概要

日程	順	議員名	件 名
9月11日 (火)	1	柳 明夫	波多江から九大までの交通アクセス、周辺まちづくり調査報告について
			サイエンスパーク構想について
			きららの湯移譲後の市のチェック等について
	2	加茂 正彦	通信インフラ整備について
			人口減少地域活性化対策について
	3	後藤 宏爾	糸島市における子育て支援の在り方について
			豪雨等の災害時における交通弱者の対応について
コミュニティバスの充実について			
核兵器禁止条約に対する糸島市の姿勢を問う			
9月12日 (水)	1	伊藤 千代子	豪雨災害とアンダーパスの建設について
			業者選定における法令順守について
			財産の無償譲渡と法令順守について
	2	松月 よし子	「子育て世代包括支援センター」設置について
			旧糸島清掃センターの跡地有効活用の考え方について
			小中学校における熱中症対策について
	3	徳安 達成	糸島市の職員体制について
			情報化推進の取り組みについて
	9月13日 (木)	1	平田 雅紹
糸島ブランド推進活動について			
2		長田 秀樹	市の施設を利用した自主財源確保について
			マイナンバーカードについて
3		並里 弘二	異常気象や地震に伴う災害対策について
			自転車保険の加入推進について
			発達障がい者への取り組みについて
			本来はまだ食べられる状態の食べ物が廃棄されてしまう「食品ロス」削減とフードバンク推進について

日程	順	議員名	件名	要旨
9月11日 (火)	1	柳 明夫	波多江から九大までの交通アクセス、周辺まちづくり調査報告について	<ul style="list-style-type: none"> (1) この調査は糸島市の将来にとってどのような意味を持つのか。 (2) 調査で鉄道を選択した理由について (3) 鉄道と前原北部のまちづくりの関係について (4) 建設コストについて (5) 収支予測について (6) 今後の九大、県、経済界などとの検討作業について (7) 支出した調査費はいくらか、さらに調査を行う予定はあるか。 (8) 運動公園・多目的体育館、市庁舎建替、学校大規模改修等将来に大きな財政負担を計画している中で、鉄道建設は可能か。
			サイエンスパーク構想について	<ul style="list-style-type: none"> (1) どのような構想か。 (2) 市内の産業、地域経済への波及は、雇用創出効果も含めてどのように見通しているか。 (3) 立地、規模についての考え方を伺う。 (4) 市が負担するコストはどのくらいになるのか。 (5) 国、県からの補助は求めるか。 (6) 九大への交通アクセスの検討と一体のものか。
			きららの湯移譲後の市のチェック等について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 28年9月議会で、市は移譲後、経営状況等も含め定期的にチェックを行うと答弁しているが、実行しているか。 (2) 実行していればその結果について伺う。 (3) 安定した経営が見込める状況か。 (4) もし経営が立ちゆかなくなった場合は、どう対応するか。またその場合の市の責任をどう考えるか。 (5) 負担付贈与契約書第2条で定められた譲渡物件以外の数個の案内看板が、設置が継続されている問題について
	2	加茂 正彦	通信インフラ整備について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現在の光ファイバー通信網の整備状況について (2) 公共施設等への光回線の普及状況について (3) 今後の光ファイバー通信網整備の可能性について、および未整備地区についての市の考え方は。
			人口減少地域活性化対策について	<ul style="list-style-type: none"> (1) モデル地域の活性化策の検討の経過と状況について (2) 地域活性化の具体的な定義について (3) 福吉地域における地域振興の取り組みの特徴について (4) 糸島市の今後の考えと支援のあり方について

9月11日 (火)	3	後藤 宏爾	糸島市における子育て支援の在り方について	(1) ファミリーサポート事業について (2) 生活困窮者に対する子育て支援対策は成されているのか。 (3) 明石市等の子育て支援から生かせることはないか。 (4) 安心して子育てできる糸島市にしていくために。 (5) すべての子どもに質の高い保育を。
			豪雨等の災害時における交通弱者の対応について	(1) 今回の豪雨災害での対応。 (2) JRが臨時に運行していた代替バスの周知は成されていたか。 (3) 豪雨により筑前前原～西唐津まで運行停止したことで得られた教訓。
			コミュニティバスの充実について	(1) 6月議会で市は住民との協議を進めると言っていたが進展状況は。 (2) 九大線以外の路線の拡充をすべきではないか。
			核兵器禁止条約に対する糸島市の姿勢を問う	(1) 核兵器禁止条約が採択されて1年について (2) 戦後73年、被爆者に対する糸島市の支援は。 (3) 条約の署名を求める被爆者の声をどう受け止めるか。 (4) 市長はヒバクシャ国際署名をしているが、条約に対してどう思うか。 (5) 市として批准をするよう求めるべきではないか。
9月12日 (水)	1	伊藤千代子	豪雨災害とアンダーパスの建設について	(1) 豪雨災害の被害と被災者への見舞金について (2) 住民の避難場所と災害弱者への支援について (3) 水害の心配な地域に8メートルのアンダーパスを建設する危険性について
			業者選定における法令順守について	(1) 虚偽有印公文書作成罪と時効について (2) 平成24年3月1日、前市長が議会に提案した無償貸付の議案について (3) 平成24年2月6日、未登記の会社を事業者決定した公文書について (4) 平成24年2月3日、未登記の会社を業者選定した経過と前市長の責任について
			財産の無償譲渡と法令順守について	(1) 保育所の無償譲渡における公文書について (2) きららの湯の無償譲渡における議会への説明責任について (3) 無償譲渡された財産について
2	松月よし子	「子育て世代包括支援センター」設置について	(1) 国が示す「子育て世代包括支援センター」設置の目的と役割について (2) 糸島市の子育て支援事業、母子保健事業について (3) 糸島市の「子育て世代包括支援センター」設置の取り組みについて 一体的な支援の必要性について 設置を検討する所管、設置時期、専門職の配置について (4) 産前・産後サポート事業、産後ケア事業について 国が示す当事業の糸島市としての課題と必要性について	

9月12日 (水)	2	松月よし子	旧糸島清掃センターの跡地有効活用の考え方について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 旧糸島清掃センターの現状と土地の状況について (2) 旧糸島清掃センターの廃止後の公有地の一体的有効活用は可能か。 (3) 廃止された廃棄物処理施設(焼却炉、ストックヤード等)の跡地有効活用について 廃棄物処理施設の廃止に至った経緯と根拠法について (4) 閉鎖された最終処分場の跡地有効活用について 最終処分場が閉鎖に至った経緯と根拠法について 廃止計画と対応について(現状の維持管理・事業費また今後について) 県許可後の法的規制と維持管理について (5) 跡地有効活用の課題について 市の財産としての公有地の有効活用について 九大連携地域、計画的開発誘導地区の有効活用について 様々な残渣物等を長期埋立処分しているため周辺的生活環境に影響を与えない適切・安全・安心な計画と将来的な維持管理について 周辺地域の活性化、振興について 専門的知見の活用について
			小中学校における熱中症対策について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 熱中症対策について (2) 水筒持参指導について (3) 学校における飲料水確保について
	3	徳安 達成	糸島市の職員体制について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 職員の適正配置について 職員の現在の勤務状況と平成28年6月議会質問後の職員体制の検討の内容について 糸島市における働き方改革の成果と課題について 適正な人員配置のための正職員の増員について (2) 改正地方公務員法等における会計年度任用職員制度の導入について 臨時・非常勤職員の現状について 会計年度任用職員制度に関するスケジュールについて 制度移行後の職員の処遇等について 法改正に伴う財政措置について
			情報化推進の取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> (1) 糸島市におけるICT教育の現状と目指すものについて (2) 情報化推進計画の達成状況と課題について 教育施設におけるICT環境の整備状況について 光ケーブル未整備地域に対する対応について 情報化推進計画の策定について

9月13日 (木)	1	平田 雅紹	災害に強い街づくりについて	(1) 西日本豪雨災害での糸島市の災害状況について (2) 災害対策本部の設置基準・職員の第3次配備体制とは。 (3) 避難者の数及び避難所開設の問題点は。 (4) 災害時の協定は。 (5) 今回の災害対応についての反省点は。 (6) 通学路の危険ブロックの調査結果・対応について
			糸島ブランド推進活動について	(1) 食品産業クラスター協議会と糸島農業高校との連携について (2) 糸島版DMO設立時期及び今後の活動計画は。 (3) 観光庁登録後について (4) 糸島お土産について
	2	長田 秀樹	市の施設を利用した自主財源確保について	(1) 糸島市の本年度歳入の中の自主財源はいくらか。 (2) 市が管理・保有している施設・土地の中で市民によく利活用される施設はどのようなところがあるか。 (3) 施設の空きスペースやデッドスペースを広告スペースとして活用し財源確保に活用できないか。 (4) 施設の空きスペースやデッドスペースを広告スペースとしてさらに拡大する考えはあるのか。
			マイナンバーカードについて	(1) 糸島市におけるマイナンバーカードの現状について (2) 現在、マイナンバーカードの課題としてどのようなことがあるのか。 (3) 今後、マイナンバーカード拡大に向けた対策はあるのか。
	3	並里 弘二	異常気象や地震に伴う災害対策について	(1) 防災のキーワードは、「地区の防災計画」「ハザードマップ」「タイムライン」が重要で再点検が必要でないか。 (2) 最新の技術工法やより防災強度のある「改良復旧」が重要ではないか。 (3) ハザードマップのホームページ最新情報を定期的に更新し、防災意識を向上していく必要があるが。 (4) 高齢者への情報強化の為、防災無線や広報車の広報強化はできないか。 (5) 防災無線が大雨時に聞こえにくくポケベルの活用期待がある。貸与を含めて検討は。 (6) 小中学校の危険ブロック塀の調査結果と今後の改修計画は。 (7) 保育園や介護障がい者施設等のブロック塀の調査はできないか。 (8) 小中学校の冷房化率(普通教室・音楽室・体育館)と今後の対応は。
			自転車保険の加入推進について	(1) 来春の新駅開業で自転車やバイク利用の増加が予測される。また、周辺伊都の杜行政区は20代30代の親世帯も多く、幼児児童も多いが対策は。 (2) 広報いとしまでの告知や啓発パンフレットの作成、周辺自治会や学校での安全講習等周知徹底の啓発が必要ではないか。

9月13日 (木)	3	並里 弘二	発達障がい者への取り組みについて	<p>(1)本市では、本市合併時に支援組織「糸島プロジェクト」が設立されたが進捗状況は。</p> <p>(2)福祉支援課が県への紹介窓口であるが、取り組みは。</p> <p>(3)本市での窓口対応は紹介だけでなく、相談者に寄り添ったきめ細かい総括的な対応が必要であるが如何か。</p> <p>(4)専門相談員のいる相談窓口は県内4箇所で、遠隔地の為不便の市民がおられるので連携強化できないか。</p> <p>(5)県または福岡市からの専門相談員の出張派遣はできないか。</p> <p>(6)申請して認可ができるまで4ヶ月要しており、お困りの市民も多い。 本市から県に早期認定ができるよう促せないか。</p>
			本来はまだ食べられる状態の食べ物が廃棄されてしまう「食品ロス」削減とフードバンク推進について	<p>(1)食品ロス減少の為の本市の取り組みは。</p> <p>(2)広報いとしまやホームページ等による消費者や事業者に対する教育で意識啓発の推進をできないか。</p> <p>(3)フードバンクを推進する為、NPOを核とした食品製造業者や販売業者への連携の橋渡しはできないか。</p> <p>(4)家庭や事業者から提供された未利用食品を生活困窮者や福祉施設へ行き渡る仕組みづくりができないか。</p>